

令和2年度 第1回立川市幸学習館運営協議会 議事録

(第6期 第1回)

開催日時 令和2年6月1日(月)・午前9時30分～11時00分

開催場所 幸学習館1階 第1教室

出席委員 柴田彩千子(東京学芸大学 総合教育科学系生活科学講座 准教授)

古川 智子(立川市社会福祉協議会)

(敬称略) 伊藤 博(青少年健全育成幸町地区委員会)

春日 駿兵(立川市幸児童館館長)

西村 一治(立川市文化協会)

渡部 調匡(たちかわ市民交流大学市民推進委員会の代表)

竹内 英子(地域学習館の利用者の代表)

大根田和美(立川市生涯学習市民リーダーの会)

(欠席1名)

事務局 岡部 浩昭(立川市生涯学習推進センター長)

柳 直昌(幸学習館係長)

根本 まゆみ(幸学習館会計年度任用職員)(書記)

会議の傍聴 公開

傍聴者の数 1名

資料

- 1 幸学習館運営協議会委員名簿
- 2 運営協議会日程表
- 3 地域学習館運営協議会について
- 4 立川市地域学習館運営協議会設置要綱
- 5 平成31年度第11回幸学習館運営協議会議事録案

1. 年度始めの挨拶

柳→新しい期が始まるのでお願いします。立川市長期総合計画後期基本計画の5年間が始まる。拠点としての役割を果たしていきたい。新しい生活様式を守りながら、さらに尽力していきたい。

2. 生涯学習推進センター長からの辞令交付

3. 新会長・副会長選出

会長：竹内委員、副会長：伊藤委員にお願いすることとする。

4. 新会長あいさつ

4、5月元気でいらっしゃいましたか。自身としては疲れが出てしまった。いつもと違う2か月を過ごした。普段から力を蓄えていくのは大事だと思った。今後もよろしくお願いします。

5. 新副会長あいさつ

自治会の役員選出で手こずり、体調を崩してしまった。元気に今年度やっていきたい。

6. 事務局報告

・人事異動について

生涯学習推進センター長 五十嵐→岡部

生涯学習係長 中村→海野

市民交流大学係長 山口→柳澤

生涯学習係に職員 奥富、高木→山路、梅澤に替わった。

地域学習館の異動はなかった。

・生涯学習推進センター（幸学習館）主催事業

かわせみ祭2020について

◦作品展示、舞台発表、公開教室は中止とした。

◦ロバの音楽座、30周年記念落語は延期としたいが、意見を伺いたい。

伊藤委員→収容人員の制限などがあると思うが、ロバ、落語は実施したい。

西村委員→進める方向にしたい。

大根田委員、渡部委員、春日委員→中止した方がいい。

古川委員→このような状況の中であるが、やり方を工夫するなど試行錯誤しながらであるが、実施した方がいい。

柴田委員→30周年の年であるので、何かしら発信する形がいいと思う。

竹内委員→判断は学習館に委ねたい。やれるような方向で何か考えてもらいたい。

・第6次生涯学習推進計画について

素案から始まり、パブリックコメント、原案、議会を経て、今年度から進めることになる。ホームページに素案の段階が載っているのでご覧いただきたい。市民科、学校との協働などが盛り込まれている。

梅田さん（傍聴者）→生涯学習推進審議会のメンバーとなっている。今回、立川独自の計画が謳われている。市民科、協働をキーワードに委員が熱く語り合い、今回の計画になった。

7. 議事

(1)平成31年度第11回学習館運営協議会議事録の承認

(2)事業について

・ママビクスについて

中止となった。児童館実施分も中止となった。

- ・かわせみカフェについて

柴田委員→現在大学が遠隔授業となっており、かわせみカフェの報告書などを読み合ったり、話し合ったりしている。従来の方法ではない方向性を考えている。学習館からツールを作って発信できる形を作りたい。

竹内委員→違った形のツールを作るなど、今後の検討事項としたい。この時期だからできるいい機会ととらえたい。このことが他の事業にもつながっていくと思う。
- ・防災講座について

伊藤委員→「感染症と避難所」と題して、是非、矢野さんに11月頃お願いしたい。6月には打ち合わせをしたい。
- ・地運協パネルについて

新委員の写真を撮って掲載するなど、昨年度に活動した内容を根本が作成する。

8. 各委員より報告

- ・春日委員より

児童館は6/1から開館した。午前中が乳幼児親子4組限定で受け入れ、午後は小学校の奇数学年と中学生、偶数学年と高校生というように、日ごとに変えている。6月の行事は中止となった。今後のお泊りキャンプ、おばけやしきなど、8月末まで行事は中止とした。閉館中は、砂場、スロープを作ったり、館内整理をしていた。
- ・古川委員より

6月中旬まで1日おきに在宅勤務を継続している。勤務日は企業で廃棄する食品を配布するなど、フードバンクを行っていた。主に、食に困っている家庭などに配布した。新型コロナウイルス対策に係る地域支援寄付金を募集している。また、その寄付金の活動助成を案内している。5/20～6/30が第一期となっている。ひとり親家庭を中心に食品を運ぶフードパントリーも行っている。今後、ひきこもり対策、ペットと防災、認知症などの講座は開催する予定でいる。
- ・柴田委員より

パソコンで遠隔授業を行っている。サイトを作成したり、ズームで授業を行っている。
- ・伊藤委員より

L i n e機能で、家族で話をした。
- ・西村委員

総会がほとんどなくなってしまった。今回幸町地区の文化協会の役職を降りた。
- ・大根田委員より

昭和記念公園の新入職員の研修を行った。田畑の作業で休んでいる暇はなかった。その間、指の骨折をしてしまった。
- ・渡部委員より

こんな時期は気持ちをいつもニュートラルにしておくといい。市民推進委員の講座を徐々に準備している。広い場所や屋外で行うなど、場所に工夫をするつもりでいる。
- ・竹内委員より

グッドネイバーの新聞を印刷した。今回、地域の自治会館や集会所の利用案内を載せたら、反響があった。料理教室は休んでいた。メニューを載せたものを作って、皆さんとつながる

ことを検討中である。自治連でチャットを行った。今年も元気で、一年間過ごしていきたい。

- 根本

在宅勤務の時は、多文化共生、人権問題などの情報を収集し、レポート作成などをしていた。勤務中は寿教室や団体さんへの中止連絡などで忙しかった。また、講座の打ち合わせなどができ、今後につながる業務ができた。市民活動センターに出向き、多文化共生のオンライン会議に参加した。

- 柳

在宅勤務、時差出勤などでご迷惑をかけてしまった。栄町地区青少健の委員さんが原田さんから大竹さんに代わった。ママビクスの替わりの講座があれば皆さんと検討していきたい。今回、感染症防止のチラシを添付した。これは学習館の利用者さんにお知らせしている。本日（6/1）より、カラオケ以外の団体さんに、対策を取っていただきながら学習館を使用している。

- 岡部センター長

2～5月は、感染症対策本部で週2回以上会議があり、地域学習館との連絡でかなり多忙であった。コロナに関しては、自分の健康状態も心配な面がある。

- 傍聴者の梅田さんより

生涯学習推進審議会委員、高松学習館地運協委員をしている。今日の内容を高松の地運協に持ち帰りたい。今後、風通しの良い、より開かれた地域学習館を目指したい。

9. その他

- 次回の開催日：7月6日（月）午前9時30分～